

名古屋港の整備拡充に関する

要 望 書

～『安全・安心』を備えた『国際産業ハブ港』の実現に向けて～



平成 26 年 7 月

日 本 一

総取扱貨物量
外買取扱貨物量
外貿JIT取扱貨物量
自動車輸出台数
貿易額
貿易黒字額

愛 知 県
名 古 屋 市
名古屋港管理組合
名古屋商工会議所
(一社)中部経済連合会



名古屋港



要 望

名古屋港の整備拡充につきましては、日ごろから格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、名古屋港は、物流・生産・防災・交流・交通の機能が備わった国際総合港湾として発展し、平成25年の総取扱貨物量は2年連続で2億トンを突破し、貿易額は約16兆円、**貿易黒字額は約6兆円**と、**貿易額・貿易黒字額ともに日本一**を記録し、外貿コンテナ取扱個数も、約253万TEUで国内第3位と**国際戦略港湾とも肩を並べる高い実績のある港**であります。

今後はさらに、日本経済を牽引する中部地域のものづくり産業を中心とする産業活動を支えるため、物流面ではコンテナ機能強化のみならず、完成自動車取扱機能強化や国際バルク戦略港湾施策を推進することで、**コンテナ貨物、完成自動車、ばら積み貨物を扱う国際総合港湾『国際産業ハブ港』の実現**に向け取り組んでまいります。

一方、広範なゼロメートル地帯や地下街・地下鉄などの過密な地下空間を背後に抱える名古屋港では、切迫する南海トラフ巨大地震等の大規模災害への一層の対応力強化を図り、人々の生命・財産を守るのはもちろんのこと、**ナショナル・レジリエンス（国土強靱化）**に向けた**『安全・安心な港』**として、**防災機能のより一層の強化**を進めることが不可欠です。

併せて、施設の老朽化に対応するため、**予防保全の観点を踏まえた戦略的な施設の維持管理**を早急に進める必要もあります。

また、港湾に求められる役割が多様化する中、**水質改善による良好な水辺空間の形成や都心部と連携した親しまれる港づくり**を進めていきます。

つきましては、名古屋港の整備拡充のため、平成27年度の国の施策・取組におきまして、名古屋港からの要望事項について、特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年7月

愛 知 県 知 事	大 村 秀 章
名 古 屋 市 長	河 村 たかし
名古屋港管理組合管理者 名古屋市長	河 村 たかし
名古屋商工会議所会頭	岡 谷 篤 一
(一社) 中部経済連合会会長	三 田 敏 雄

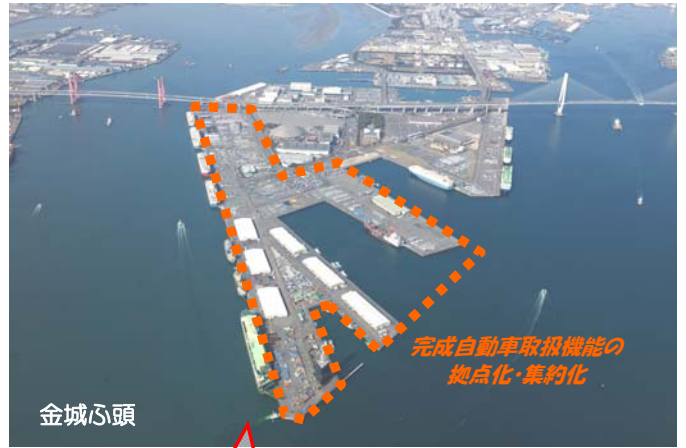
目 次

1. 国際競争力及び産業競争力の強化と
港湾物流の環境変化に対応した港づくり …… 1
2. 大規模災害や施設の老朽化に対応した
安全・安心な港づくり …… 3
3. 環境にやさしく、夢・うるおい・にぎわい
のある親しまれる港づくり …… 5

1. 国際競争力及び産業競争力の強化と 港湾物流の環境変化に対応した港づくり

我が国経済を牽引する中部地域の自動車産業をはじめとする「ものづくり産業」や、国民生活に欠かせない資源・エネルギー・食糧を扱う産業の国際競争力を支える「国際産業ハブ港」の実現を目指すため、さらにコンテナ及び完成自動車取扱機能を強化するとともに国際バルク戦略港湾施策を推進し、日本一の港にふさわしい位置付けと支援を図ること

- 飛島ふ頭東側における一体運営に資するコンテナ取扱機能の強化
- コンテナ船の大型化に対応した東航路の増深
- 国際コンテナターミナルへのアクセス性向上に向けた進入道路等の整備
- 金城ふ頭における、自動車専用船（PCC船）の大型化に対応した完成自動車取扱機能の強化
- 国際バルク戦略港湾施策の推進に向けて、特定貨物輸入拠点港湾の指定、国際コンテナ戦略港湾と同等の取扱い及び民間事業者へのさらなる支援
- 港湾機能を維持するための庄内川泊地の浚渫や、継続的・安定的な土砂処分場の確保



2. 大規模災害や施設の老朽化に対応した 安全・安心な港づくり

南海トラフ巨大地震の詳細な被害想定を受けて、早急に安全・安心を備えた港湾を実現するために、総合的な防災機能の強化や予防保全の観点を踏まえた施設の老朽化対策の加速を図ること

- 大規模災害に備えた高潮防波堤の機能強化
- 高潮防波堤と一体となった「多重防護機能」の強化を目指した防潮壁の液状化対策や堀川口防潮水門、中川口通船門の防災機能強化
- 防潮扉の軽量化や自動化・遠隔操作化等による防災機能の強化
- 大江ふ頭（耐震強化岸壁）をはじめとする港湾施設の老朽化対策（予防保全）の促進
- 地震時における航路機能確保のためのポートアイランド強化策の実施
- 防災・老朽化対策に係る予算や補助制度の拡充



3. 環境にやさしく、夢・うるおい・にぎわいのある 親しまれる港づくり

中川運河において、都市と一体となって、水・緑・生き物に親しめる水辺空間を形成するため、緑地の整備促進を図るとともに、水質改善施策の推進を図ること

○中川運河の水質改善施策を推進するため、松重排水機場の改修や、堀止地区の深場の埋戻し等の整備

○魅力ある水辺空間の形成を図るため、中川運河（堀止地区）の緑地の整備



名古屋港

1907



PORT OF NAGOYA

きらめき愛される港へ いつも挑戦！